



カオスだもんね!

水口幸広 STUDIO HOGARAKA PLUS



+375回 俺だけの喫煙室



そういつた広い事業展開ゆえとある地方自治体から依頼が。

それはズバリ
神奈川県で

新たな条例に
基づく受動喫煙の
防止対策だったんですね

ほほ〜

2008年頃の話

その条例とは、喫煙区域と
非喫煙区域を明確に分離し

さらに

非喫煙区域へ
煙草の煙を流入
させないようにする

—というモノなんです
がフムフム

店舗等の分煙対策工事を
進めつつ、並行して爇熱工業は

簡易喫煙ボックスを
提案・開発。

それがES-R1!

これは本体価格40万円
別途、ダクト施工が必要なタイプです

高まる分煙意識の中、ES-R1は
好評を博し、

神奈川県のレストラン施設や
スーバーなどに導入された。

こうした設置実績から評判は
少しずつ広がっていき

そんな中

「ダクト工事なしで
もっと手軽に設置
できないものか」

というご要望を
いただくようになりました！

なるほど〜

そこでも
ネットで話題の
喫煙ボックスに

開発が移行するって
ワケですね〜

まあ

流れるにはそんな感じで

以前は社内での喫煙が当然であったが、
ほどなく喫煙ルームが登場。



リラックスした空間で、部署の
垣根も越え、自由闊達に交わされる
会話は、アイデアの宝庫ともいわれた。

しかし時代は移り、喫煙人口は
減少とともに、利用者は減る一方。

さらに加えてスマホの登場により、
会話や交流も激減!

喫煙室はもはや
アイデアの宝庫でなくなった!!

オレが吸つた
頃の喫煙室は
ゲームの筐体まで
あったりして、まさに
自遊空間だったよ

あの頃はじつに
フリーダムだったなあ

あるデータによると年収500万円
換算の場合、1日15人の喫煙時間が



15分(移動時間含む)から
2分へ短縮されると……。

15人×13分×42.5円×30日
×12カ月=



=298万3500円
年間、会社経費は
およそ300万円削減可能!!

なんの根拠だ
この数字ツ!!

なんぼでも出来るぞ
この数字マジックがツ!!

でもなあ

誰とはいわないが
行ったつきり喫煙室
から戻ってこない

編集者とか
いるからなあ

撤回しろ!
ムラリンに失礼だろうが!!

誰もいつて
ませんから

そんな利用者のさまざまな声や時代の要請を受け――

一昨年10月より、ダクト施工フリーの新たな喫煙ボックスの開発に着手。



当初は壁面に設置する上半身のみタイプが提案された。

こ…これはなんだか切ないなあ…

「オレが何か悪いコトしたんスか!!」とかいつてそうですよ!!

いつてるでしょうおそろく…

当社は心を鬼にして

え!?

あえて、居心地の悪い空間をご提示したのでから

女屋さん…なんだってそんな…

わたしも以前は喫煙者…、たいへん心は痛みました

わかんねえかアンタ?

居心地の悪い空間だからこそ

利用者もすぐ仕事場に戻ってくるって話だよ

そんなこたあおれだってわかるが…

とはいえこの、壁掛けタイプ、

材質の異なる壁にどこまで対応できるか。

テナント等、壁への穴あけが

禁止されている物件の設置は困難。

ーといった

諸般の理由からプランそのものを見直し…

プランを、自立型に修正し、これをもって本格的に開発へ。

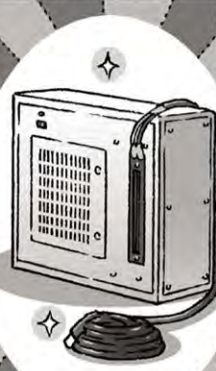
実寸モデルの製作は加工のしやすいダンボールを使用。

お~~~~ッ



高さは約2メートル30センチ。全幅・奥行きは約60センチに決定。

空調は総合家電大手メーカーとコラボし、光触媒ハイブリッドフィルターを採用。



これによりダクト施工が不要となり、自己完結型喫煙ボックスに。

さらに、換気装置の能力を最大限に引き出すべく



BOXの天井部に、フィン^①を設ける。

これはBOX内の煙に含まれる塵や臭といった粒子を吸い込み

フィルター



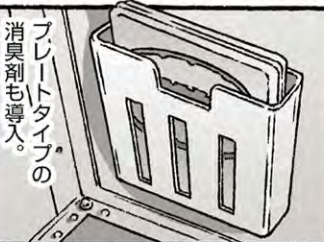
ろか 濾過された空気をBOX上部で循環させる機能を持つ、ガイド^②だ。

BOX内へ効率よく新鮮空気を引き入れつつも、外部へ煙を漏らさない。



扉のサイズもその要件を満たすサイズを試行錯誤の中、算出。

つづいてスペース内に適した灰皿のサイズ選定も行うとともに



プレートタイプの消臭剤も導入。

そして開発から1年半。ダクト施工不要、20万円という価格帯の

ドキ



組立式分煙装置「ASRI」が誕生したのであった!!

